

コンパクトライブスイッチャー
AW-HS50
インターフェース仕様書

Document No.
第 1.00 版
2011 年 9 月 6 日

パナソニック株式会社
AVC ネットワークス社

改定履歴

変更日付	内容	新版数
11.09.06	初版	1.00

目次

[全 10 頁]

1. 概要.....	4
2. スイッチャー制御.....	4
2.1. 通信設定.....	4
2.2. コマンドの構成.....	4
2.3. コマンドのシーケンス.....	4
2.3.1. 制御コマンド.....	4
2.3.2. 問合せコマンド.....	5
3. コマンド詳細.....	6
3.1. コマンドフォーマット.....	6
3.2. コマンド一覧.....	6
3.3. バスのクロスポイント制御.....	7
3.4. バスのクロスポイント問い合わせ.....	8
3.5. バスの素材問い合わせ.....	9
3.6. BKGD、KEY、PinP、FTB のオートランジション制御.....	10
3.7. BKGD、KEY のカットランジション制御.....	10

1. 概要

本仕様書は、AW-HS50(マルチフォーマットコンパクトライブスイッチャー)と外部機器間のインターフェースプロトコルについて記載した仕様書です。

AW-HS50 とネットワークで接続した PC 上のアプリケーションからバス切替や AUTO トランジションなどの制御が行えます。

2. スイッチャー制御

2.1. 通信設定

AW-HS50 との通信環境設定は下記の通りです。

- 10Base-T/100Base-T
- IPv4
- TCP/IP
- IP Address : メニューにて変更可能 (工場出荷設定:192.168.0.8)
- Subnet Mask : メニューにて変更可能 (工場出荷設定:255.255.255.0)
- Port 番号 : 60040 (固定:外部制御用で同時接続 4 台まで可能)
- 最低コマンド間隔 : 1 フレーム以上

通信コマンドの構成については第2 章を、各機能のコマンドの内容については第3 章を参照してください。

2.2. コマンドの構成

1 つのパケットは、[STX]0x02 で始まり[ETX]0x03 で終わります。

コマンドは 4 文字で、その後「:」(コロン)データが続きます。

コマンドによっては複数のデータになる場合がありますが、各データは「:」(コロン)で区切られています。数値データもアスキー形式で送信します。

2.3. コマンドのシーケンス

2.3.1. 制御コマンド

例) バス選択の設定

A バスに XPT1 を設定する場合



図2.3.1. 制御コマンドのシーケンス

2.3.2. 問合せコマンド

例) 各バスの状態の問合せ (XPT)

A バスに XPT1 が設定され、タリ-が Off の状態の時に問合せを行った場合

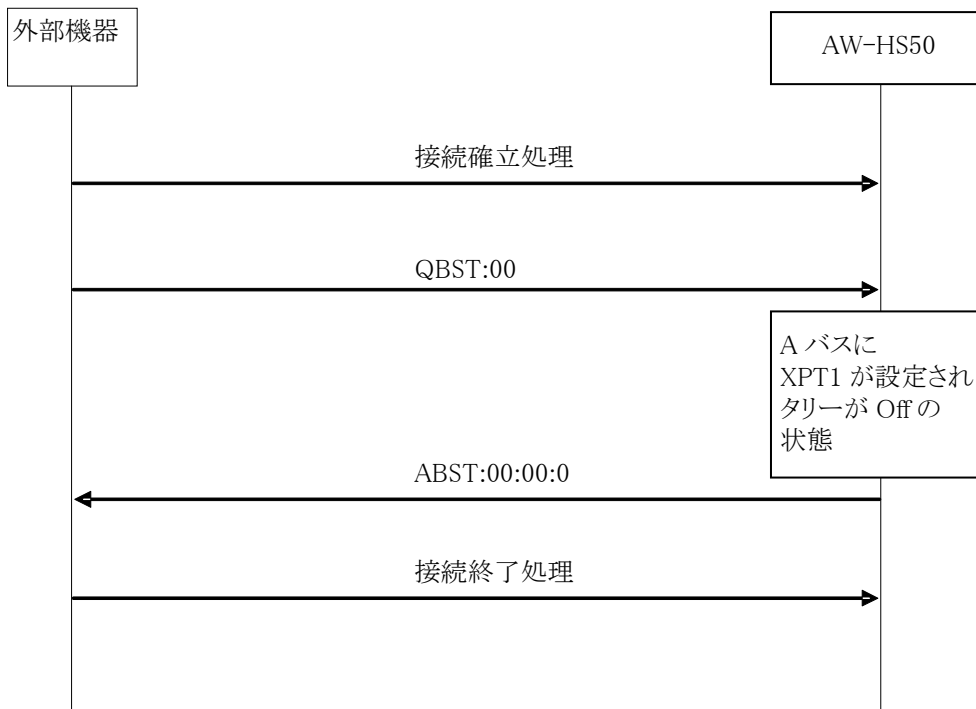


図2.3.2. 問合せコマンドのシーケンス

3. コマンド詳細

送受信のコマンドフォーマットは下記のとおりです。

3.1. コマンドフォーマット

フォーマット

〈STX〉 コマンド名 [:パラメータ 1] [:パラメータ 2] [:パラメータ 3] 〈ETX〉

フォーマット説明

〈STX〉	・・・Start Of Text(=0x02)
コマンド名	・・・下記コマンド一覧参照(4つの英文字)
[:パラメータ 1]	・・・各コマンドのパラメータ値参照
[:パラメータ 2]	・・・各コマンドのパラメータ値参照
[:パラメータ 3]	・・・各コマンドのパラメータ値参照
〈ETX〉	・・・End Of Text(=0x03)

3.2. コマンド一覧

表3. コマンド一覧

コマンド名	機能	通信ポート
SBUS	バス選択の設定	60040
QBST	各バスの状態の問合せ(クロスポイント)	60040
ABST	各バスの状態の返信(クロスポイント)	60040
QBSC	各バスの状態の問合せ(入力素材)	60040
ABSC	各バスの状態の返信(入力素材)	60040
SAUT	BKGD、KEY、PinP、FTB のオートランジション実行	60040
SCUT	BKGD、KEY のカットランジション	60040

3.3. バスのクロスポイント制御

バスのクロスポイント制御を行います。

コマンド名	種別	コマンド	パラメータ値	設定値	備考
バスのクロス ポイント制御	制御	SBUS [:パラメータ 1] [:パラメータ 2]	[:パラメータ 1]	バス選択	現状のバス選択 を取得する際は QBST コマンドま たは QBSC コマン ドを使用します。
			:00	A バス(モードによらず上側)	
			:01	B バス(モードによらず下側)	
			:02	PGM(モードによらず PGM 列)	
			:03	PVW(モードによらず PVW 列)	
			:04	KEY-F	
			:05	KEY-S	
			:10	PinP	
			:12	AUX	
			[:パラメータ 2]	素材	
			:00	XPT1	
			∟	∟	
			:09	XPT10	
			:50	INPUT1	
			∟	∟	
			:54	INPUT5	
			:70	カラーバー	
			:71	カラーバックグラウンド	
			:72	ブラック	
			:73	フレームメモリ 1	
			:74	フレームメモリ 2	
			:77	PGM	
			:78	PVW	
			:79	KEYOUT	
:80	CLN				
:81	MULTI VIEW				

3.4. バスのクロスポイント問い合わせ

各バスで取られているクロスポイントの問い合わせを行います。

コマンド名	種別	コマンド	パラメータ値	設定値	備考				
各バスのクロスポイント問い合わせ	要求	QBST [:パラメータ 1]	[:パラメータ 1]	バス選択	ABST で返信されます。 クロスポイントの問い合わせです。 素材が知りたい場合は QBSC を使用してください。				
			:00	A バス(モードによらず上側)					
			:01	B バス(モードによらず下側)					
			:02	PGM(モードによらず PGM 列)					
			:03	PVW(モードによらず PVW 列)					
			:04	KEY-F					
			:05	KEY-S					
			:10	PinP(トランジション先)					
			:11	PinPS(トランジション元)					
			:12	AUX(トランジション先)					
			:16	AUXS(トランジション元)					
				応答		ABST [:パラメータ 1] [:パラメータ 2] [:パラメータ 3]	[:パラメータ 1]	バス選択	QBST コマンドに対する返信です。
							:00	A バス(モードによらず上側)	
:01	B バス(モードによらず上側)								
:02	PGM(モードによらず PGM 列)								
:03	PVW(モードによらず PVW 列)								
:04	KEY-F								
:05	KEY-S								
:10	PinP(トランジション先)								
:11	PinPS(トランジション元)								
:12	AUX(トランジション先)								
:16	AUXS(トランジション元)								
[:パラメータ 2]	クロスポイント								
:00	XPT1								
∟	∟								
:09	XPT10								
:99	選択なし								
[:パラメータ 3]	タリー情報								
:0	タリーOff								
:1	タリーOn								

3.5. バスの素材問い合わせ

各バスで取られている素材の問い合わせを行います。

コマンド名	種別	コマンド	パラメータ値	設定値	備考				
各バスの素材問い合わせ	要求	QBSC [:パラメータ 1]	[:パラメータ 1]	バス選択	ABSC で返信されます。 素材の問合せです。 クロスポイントが知りたい場合は QBST を使用してください。				
			:00	A バス(モードによらず上側)					
			:01	B バス(モードによらず下側)					
			:02	PGM(モードによらず PGM 列)					
			:03	PVW(モードによらず PVW 列)					
			:04	KEY-F					
			:05	KEY-S					
			:10	PinP(トランジション先)					
			:11	PinPS(トランジション元)					
			:12	AUX(トランジション先)					
			:16	AUXS(トランジション元)					
			各バスの素材問い合わせ	応答		ABSC [:パラメータ 1] [:パラメータ 2] [:パラメータ 3]	[:パラメータ 1]	バス選択	QBSC コマンドに対する返信です。
							:00	A バス(モードによらず上側)	
:01	B バス(モードによらず下側)								
:02	PGM(モードによらず PGM 列)								
:03	PVW(モードによらず PVW 列)								
:04	KEY-F								
:05	KEY-S								
:10	PinP(トランジション先)								
:11	PinPS(トランジション元)								
:12	AUX(トランジション先)								
:16	AUXS(トランジション元)								
	[:パラメータ 2]	素材							
:50	INPUT1								
>	>								
:54	INPUT5								
:70	カラーバー								
:71	カラーバックグラウンド								
:72	ブラック								
:73	フレームメモリ 1								
:74	フレームメモリ 2								
:77	PGM								
:78	PVW								
:79	KEYOUT								
:80	CLN								
:81	MULTI VIEW								
	[:パラメータ 3]	タリー情報							
:0	タリーOff								
:1	タリーOn								

3.6. BKGD、KEY、PinP、FTB のオートランジション制御

AUTOランジションの制御(トリガ発行)を行います。

コマンド名	種別	コマンド	パラメータ値	設定値	備考
AUTOランジションの制御(トリガ発行)	制御	SAUT [:パラメータ 1] [:パラメータ 2]	[:パラメータ 1] :00 :01 :04 :06 [:パラメータ 2] :0	ランジション対象設定 BKGD KEY PinP FTB 動作設定 トリガーOn (通常の AUTO ボタンが押された時に発行)	パネル上のボタンを押したときと同じ動作です。

3.7. BKGD、KEY のカットランジション制御

CUTランジションの制御(トリガ発行)を行います。

コマンド名	種別	コマンド	パラメータ値	設定値	備考
CUTランジションの制御(トリガー発行)	制御	SCUT [:パラメータ 1]	[:パラメータ 1] :00 :01	ランジション対象設定 BKGD KEY	